

足立さつき&大澤建

～聖と俗のはざままで～

Between holy and profane

足立さつき (ソプラノ)

大澤建 (バスバリトン)

白石准 (ピアノ)

大澤美佳 (ヴァイオリン)

ジョイントリサイタル



KEN OSAWA

PROGRAM

ドビュッシー

・マンドリン

・感傷的風景

・現れ

・グリーン

プーランク

《偽りの婚約》より

・アンドレのご婦人

・草の中で

・飛んでいる

・ヴァイオリン

・花

ヴォルフ《メーリケ歌曲集》より

・新しき愛

・エオルス of 豎琴に寄せて

・旅の途上で

・春に

・炎の騎士

・隠棲

・二日酔いの戒めに!

・さらば!

モーツァルト

・オペラ《フィガロの結婚》より 二重唱とアリア

・オペラ《ドン・ジョバンニ》より 二重唱とアリア

・オペラ《魔笛》より 二重唱

ドニゼッティ

オペラ《愛の妙薬》より二重唱

SATSUKI ADACHI

2022

11.30 [水]

13:30開場 / 14:00開演

新型コロナウイルス感染防止対策実施のため、時間に余裕をもってご来場ください。

三鷹市芸術文化センター 風のホール

(三鷹駅南口よりバス または徒歩15分)

入場料(全自由席): 前売券 4,000円 当日券 4,500円 (税込)

チケット
お申込み 大澤アートアンサンブル osawa030osawa22@gmail.com
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード: 224-661) (PC&携帯)

主催: 大澤アートアンサンブル マネジメント: AMATI

お問合せ: osawa030osawa22@gmail.com (大澤)

※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。 ※未成年者の同伴はご遠慮下さい。

ARTS for the future! 2

AMATI

足立さつき&大澤建 ジョイントリサイタル ～聖と俗のはざままで～

フランス近代の作曲家ドビュッシーとプーランク、ウィーン後期ロマン派の鬼才ヴォルフの歌曲の中から、
神聖かつ官能的な作品をセレクトしました。

プログラム後半は有名オペラのアリア、二重唱で愉快的な「聖と俗」をお楽しみいただきます。



足立さつき(ソプラノ)
Satsuki Adachi, soprano

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。1986年第3回ニッカ椿姫新人賞第1位を受賞。1987年「椿姫」のヴィオレッタ役でオペラ・デビュー。以後、「こうもり」のアデーレ、「フィガロの結婚」のスザンナ、「リゴレット」のジルダなど様々なオペラに出演。

1991年よりミラノへ2年間留学。1994

年と2004年にはウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラとの全国公演にソリストとして参加し、絶賛を浴びる。1996年12月31日～翌1997年1月1日の両日、ザルツブルグ・モーツァルテウム大ホールにて行なわれた、ウィーン・オペレッタ・オーケストラのジルベスター及びニュー・イヤークンサートに出演。

近年、後進の指導とともに合唱指導も始め、2013年1月には、東京交響楽団付属、東響コーラス25周年記念「万葉集」公演で、合唱指揮者デビュー。ソロ活動と共に、東京、故郷・丹波市の他、各地での指導者、ヴォイストレーナーとしても活動している。

www.satsukiadachi.com (公式ホームページ)



大澤 建 (バスバリトン)
Ken Osawa, bass baritone

日本大学芸術学部にてホルンと声楽を学び、二期会オペラスタジオ28期を優秀賞で修了。と共に「魔笛」のザラストロなど、多くの二期会オペラ公演のソリストとして頭角をあらわした。

小澤征爾氏に認められ新日本フィル「ファウストの劫罰」バスソロに抜擢された後、渡欧。ドイツオスナブリュック市立劇場の第一バスソリストとして

専属契約を結び、「ドン・カルロ」の「フィリッポ二世」役でヨーロッパデビュー。ドイツ各地のオペラハウスにも度々客演。専門誌、新聞などで高評を得る。1997年に帰国後は日生劇場、二期会、琵琶湖ホール、新国立劇場、国内外のメジャーオーケストラのソリストとして活躍。特に新国立劇場では1999年から15年連続でソリスト契約を結び、数多くのオペラで活躍した。

近年はドイツ歌曲によるリサイタルシリーズや演奏会形式のオペラでの活躍が目覚ましく、2021年にはシューベルト、シューマン、ブラームス、ヴォルフ、マーラー、シュトラウス、プゾーニらの「リート」に特化した4回のリサイタルを開催し高評を得ている。

現代音楽の初演実績も豊富で、同時代の作曲家、共演者達からの信頼も厚い。二期会会員。



白石 准 (ピアノ)
Jun Shiraishi, piano

作曲家の父に音楽の手ほどきを受け、玉川大学では演劇を専攻し、劇音楽の作曲に目覚める。

1985年、故武満徹氏に見いだされ、突如代役で現代音楽祭、「Music Today」で演奏し、ピアニストとして本格的に認知された。オーケストラの鍵盤奏者や様々な独奏、独唱者との

共演でユーティリティー鍵盤奏者として評価は高い。宮沢賢治の「セロ弾きのゴーシュ」、「注文の多い料理店」、太宰治の「走れメロス」などの作品に基づいて自ら作曲した「朗読とそれにシンクロした音楽」を作曲、演奏。普段、余り耳にしない作品や、演奏会場で中々出会わないピアノで弾く事をコンセプトとしたYouTubeチャンネルを開設している。

<https://www.youtube.com/user/belokamensky>



大澤 美佳 (ヴァイオリン)
Mika Osawa, violin

武蔵野音楽大学及び大学院修了。卒業時に、ムルシア(スペイン)で開催された国際オーケストラ・フェスティバルにオーケストラのソリストとして参加、テレビに出演。

その後渡独し、ニーダーザクセン州オスナブリュック市立歌劇場管弦楽団のオーケストラプレーヤーとして

活動するかわら、室内楽奏者としても各地で演奏。帰国後は、室内オーケストラのコンサートミストレス・室内楽・オーケストラなど、クラシック分野の活動の他、録音・ライブコンサート・ミュージカルなど、様々な分野において演奏しており、また、ピオラ奏者としての顔も持つ。

新型コロナウイルス感染防止へのご協力をお願い

(最新のより詳しい情報は、(株)AMATIのホームページにてご確認いただけます)

マスク常時着用、咳エチケットの実践、入場時の手指消毒、検温へのご協力をお願いします。検温で37.5℃以上が検知された場合は入場をご遠慮いただきます。出演者へのプレゼント、面会はお控えください。感染防止策実施のため、時間に余裕を持ってご来場ください。

公演当日、以下に該当されるお客様はご来場をお控えください。

- 37.5℃以上の発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや 結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状がある。
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある。
- 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、及び当該在住者との濃厚接触がある。

ミュージックアドバイザー: 中村 寛 *Hiroshi Nakamura*

